

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	23501	科 名	Ⅱ部ファッション流通1年	単 位	6単位
科目コード	60110	科目名	ファッションビジネス概論Ⅰ	授業期間	通年

担当教員(代表)：薫森三義	共同担当者：
---------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

ファッションビジネスに関する基礎を学ぶことを目標とする。社会経済の変遷とファッションビジネスの関係・ファッション業界の構造と役割・各職種の役割・マーケティング知識・基本的な計数知識など、演習課題を通して理解する。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	オリエンテーション①	16	FMKの基本① マーケットとマーケティング
2	オリエンテーション② 導入① ファッションとは？	17	FMKの基本② マーケットセグメンテーション実習
3	オリエンテーション③ 導入② ファッションビジネス、顧客満足とは？	18	FMKの基本③ マーケットセグメンテーション実習
4	FBの変遷① 1950～1970年代の変遷	19	計数知識① 売場で使う基本的な計数用語
5	FBの変遷② 1980～2000年代の変遷	20	FMK 演習① 社会や時代の流れを捉えたマーケティング
6	FBの変遷③ 2010～現在の変遷	21	計数知識② 売場で使う基本的な計数用語
7	ファッション産業の構造① 流通の役割、流通機能	22	FMK 演習② プレゼンテーション
8	ファッション産業の構造② 産地の知識	23	企画演習① チーム決め、役割分担、企画書作成導入
9	ファッション産業の構造③ アパレル卸商とは？	24	企画演習② テーマ設定、情報収集、企画書作成
10	ファッション産業の構造④ RMD、AMDとの違い	25	企画演習③ 情報収集、企画書作成
11	ファッション産業の構造⑤ ライフスタイルとは？	26	企画演習④ 情報収集、企画書作成
12	ファッション産業の構造⑥ VMD、VP、PP、IP	27	企画演習⑤ 情報収集、企画書作成 プレゼンテーション準備
13	前期のまとめ 確認テスト	28	企画演習⑥ プレゼンテーション
14	シャツコーディネート発表	29	
15	ファッション産業の構造⑦ ショップスタッフの役割	30	

評価方法・対象・比重

出席率50%、演習課題30%、ペーパーテスト20%

主要教材図書	なし
参考図書	なし
その他資料	なし

記載者氏名 薫森三義

2015 年度 カリキュラム科目概要

科コード 23501	科名 II部ファッション流通科	1年	単 位	2
科目コード 56560	科目名 コンピュータスキル I		授業期間	半期
担当教員(代表)：西村 元良			共同担当者：	
教育目標・レベル設定など ファッションデザインの表現ツールとして、パーソナルコンピュータ及び、グラフィック・ビジネスソフトを使う能力を身につけると同時に、ファッションビジネス、ファッション販売に必要なとなるパソコンの技術について学ぶ。各自のデザイン能力の向上を目指す。レベル設定:基本操作 ・ ドロー系ソフト/Illustrator の基礎とペイント系ソフト/Photoshop の基礎 ・ ビジネスソフト/Excel・PowerPoint の基礎				
授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、 テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、 テーマ：基本操作の技能習得 授業は全て講義・実操作で行い、実習練習時間を設けることで個々の不明点をフォローしていく フォトレタッチ系 CG (Photoshop/Adobe 社製)・5 コマ ・ 基本操作、画像の加工方法及び、印刷物へ利用する為の画像の基本知識・操作を習得 ・ 画像選択 ②合成/加工/修正の方法と手順 ③スキャナーの利用 ④印刷 ＜課題＞ 自由テーマの合成画像作成 Draw 系 CG (Illustrator/Adobe 社製)・5 コマ ・ 基本操作、MAP や企画書を作成していく上で必要となる機能・操作を習得 ①ツールの切り換え・選択の方法 ②図形・線の描画 ③文字の入力 ④習得状況の確認ミニテスト ・ 適材適所のソフトの利用と実践での理解度確認 ・ マップ製作を通じて適切なソフト利用の確認を行う ・ Illustrator と Photoshop・2ソフト間の連携利用、連携に必要な画像加工方法、画像の配置と利用 印刷＜総合演習課題＞自分の好きなものを紹介するA3サイズ・マップ製作 連携操作 (Photoshop/Illustrator)・2 コマ ・ 印刷物に利用するための画像加工方法 ・ 画像の配置とリンク・画像ファイルの管理方法の説明 コマ数：2コマ 使用ソフト名：Adobe 社 Illustrator/Photoshop Microsoft 社 Excel/PowerPoint				
評価方法・対象・比重 課題制作物、出欠日数で5（課題制作物）：5（出欠日数）の比重で行う総合評価				
主要教材図書 事前に準備したレジメの配布資料				
参考図書 特にありません				
その他資料 筆記用具、USB2.0フラッシュメモリ 2.0 G 以上（推奨）				
記載者署名欄				

科コード 23501	科 名 II部ファッション流通科1年	単 位	3
科目コード 65167	科目名 接客対応スキル I	授業期間	4～7月

担当教員(代表)：川井 佐江子	共同担当者：
-----------------	--------

科目概要（教育目標・レベル設定など。200字以内で記入してください。HP等に引用し、公開します。）

- ・販売員として、基本的な立ち居振る舞いを身につける。
- ・お客様視点での判断と行動ができ、販売の楽しさや難しさなど、講義と実習を通して学ぶ。

1. オリエンテーション・コミュニケーションスキルの向上
販売員の必要性、重要性を考えるきっかけを与える
自己紹介・他者紹介をし、コミュニケーションの重要性を知る
2. 店頭業務の理解
店頭における立ち居振る舞い、接客8大用語、おたたみ等、店頭業務の基礎を知る
3. 接客対応
ファーストアプローチ～お聞きだし＆受け止め～クロージングをロープレイングにより体得
ラッピング（百貨店包み、リボン結び、ネクタイの結び方）習得
店頭におけるシューフィッターの基礎知識の講義
4. ビジネスマナー
店頭における電話対応、名刺交換、敬語の習得
5. サービスチェック
店頭の現状を把握し、自身の対応に繋げるべく、全3回に分けたサービスチェックを行う

評価方法・対象・比重
プレゼンテーション・レポート・出席状況・授業に対する参加度による総合評価

主要教材図書
参考図書
その他資料

記載者氏名 川井佐江子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	23501	科 名	Ⅱ部ファッション流通科1年	単 位	2単位
科目コード	10260	科目名	アパレル商品概論Ⅰ	授業期間	後期

担当教員(代表)：久保田 智美	共同担当者：
-----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

講義・実習を通し、接客をはじめアパレル業界で最低限必要な商品知識を習得、向上させる

商品知識の習得……………（講義・実習）

1、ディテールデザイン……………（講義）

衿、衿ぐり、袖、ポケット等の基本型の名称と特徴を知る。

2、アイテム別商品知識……………（講義・実習）

商品を扱うのに必要な基礎アイテムのデザイン、名称、特徴、素材他を総合的に理解させる。また、学習した各アイテム別に今シーズンの写真を元にアイテム解説、コーディネート解説をすることにより接客時の表現力、トレンドの情報収集力を身につける。

- ① シャツブラウス
- ② パンツ
- ③ スカート
- ④ ワンピース

評価方法・対象・比重

商品知識（デザイン、特徴、素材、構造など）について授業内容を理解できているか、筆記試験を行なう。
（前期、後期の平均点と出欠・授業態度）

主要教材図書

ファッション流通講座⑤コーディネートテクニック アパレル編Ⅰ

参考図書

ファッションビジネス用語辞典（文化学園 教科書出版）
新ファッションビジネス基礎用語辞典（光琳社出版）

その他資料

アイテム別講義記入プリント

記載者氏名 久保田 智美

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	23501	科 名	Ⅱ部 ファッション流通科 1 年	単 位	1 単位
科目コード	73710	科目名	コーディネート I	授業期間	(通年)

担当教員(代表) : 野口 恭子	共同担当者 :
------------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など 200 字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

ファッションコーディネートに必要な基本知識と技術を習得することを目標とする。

ファッションイメージ・アクセサリ・カラーなどに視点を置き、それぞれのコーディネートテクニックの講義・スタイリング実習から撮影までを行う。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	ファッションコーディネートの基本について	16	
2	カラーに視点を置いたコーディネート	17	
3	ファッションイメージに視点を置いたコーディネート①	18	
4	ファッションイメージに視点を置いたコーディネート②	19	
5	アクセサリに視点を置いたコーディネート	20	
6	グループごとに撮影実習	21	
7	ファイルまとめ実習・提出	22	
8		23	
9		24	
10		25	
11		26	
12		27	
13		28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重 課題・試験・出欠席

主要教材図書 文化ファッション大系 ファッション流通講座 コーディネートテクニック 演出編
参考図書
その他資料

記載者氏名 野口 恭子

科コード	23501	科 名	ファッション流通科1年Ⅱ部	単 位	1単位
科目コード	53310	科目名	ファッション・カラーⅠ	授業期間	後期のみ

担当教員(代表)：桑野恵美	共同担当者：
---------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）
ファッション流通の色彩に関する基礎的な技術や知識を、演習を中心に行いながら習得する。
ファッション色彩能力検定3級に対応

1. 導入 色につて	
2. 色の三属性	色の三属性（色相・明度・彩度） 等色相面/色立体 Hue & Toneシステム <講義および演習 2コマ>
3. 配色の基礎	色相を基準とした配色 トーンを基準とした配色 <講義および演習 2コマ>
4. ファッションカラーコーディネーション	グラデーション配色 マルチカラー配色・コントラスト配色 セパレーションカラー アクセントカラー <講義および演習 4コマ>
5. 色彩構成の基礎	シンメトリー/アシンメトリー レピュテーション/グラデーション <講義および演習 2コマ>
6. パーソナルカラー	似合う色の使い方 デモンストレーション <講義および演習 2コマ>
7. 色彩の理論（テキスト『ファッション色彩1』に沿った、ファッション色彩能力検定試験3級に対応する学習）	1章「概論—色彩のはたらき」/2章「色彩の体系」/3章「色彩理論—基礎」 4章「色彩の技術」/5章「ファッション産業と色彩」 <講義 2コマ>
その他：演習に該当する家庭実習有り。	

評価方法・対象・比重
提出物の評価を総合的に評価し、出席など授業態度を加味して最終評価とする。

主要教材図書	（ファッション色彩Ⅰ） （ファッション色彩能力検定試験3級問題集）（文化出版局）
参考図書	
その他資料	ベーシックカラー140B5版、カラーチャート

記載者氏名

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	23501	科 名	Ⅱ部ファッション流通科1年	単 位	1
科目コード	20200	科目名	アパレル素材論	授業期間	半期組交代

担当教員(代表)：野口 美千代	共同担当者
-----------------	-------

教育目標・レベル設定など

アパレルにおける素材の重要性を理解し、主な繊維・糸・布地に関し、種類・構造・特徴などの基礎知識を習得し、その知識を、アパレルやファッションに効果的に生かせるようにする。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

1. 概論(講義)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1コマ
アパレルとは、アパレルの素材、アパレル・テキスタイル産業
「実習」服装調査
2. 繊維(講義及び実験・演習)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7コマ
繊維とは何か、繊維の分類
繊維の各論 天然繊維(綿・麻・毛・絹 他) 化学繊維(再生・半合成・合成 他)
それぞれの歴史、種類、形態、特徴、加工、用途 等
「実習」精練漂白の効果 繊維の鑑別 布地調べ
3. 糸(講義及び演習)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2コマ
糸の構成・構造(紡績糸・フィラメント糸・糸の撚り・糸の太さ)
糸の種類(素材別・形態別・用途別)
「実習」糸の分類、糸の構成分解、糸の太さ、ファンシーヤーンの区別
4. 布地(講義及び演習)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3コマ
布地の種類、選択
織物 織物の種類(組織・構造・特徴・用途 等) 三原組織・重ね組織・パイル組織・紋組織 他
織物実習室見学
「実習」織物の組織図、織物の分類
ニット ニットの種類(組織・構造・特徴・用途 等) たて編み・よこ編み
「実習」ニットの分類
5. その他の素材(講義)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1コマ
加工布・その他

評価方法・対象・比重

前期末試験、課題、授業姿勢、出席状況の総合評価

主要教材図書

文化ファッション体系服飾関連専門講座① 「アパレル素材論」 文化服装学院編 文化出版局

参考図書 「ワークブック アパレル素材論Ⅰ」文化服装学院編 教科書部

その他資料 「テキスタイルファブリック」文化学園事業局

記載者書名欄 野口美千代

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	23501	科 名	Ⅱ部 流通科 1 年	単 位	1
科目コード	40000	科目名	アパレル品質論	授業期間	6/9～9/8

担当教員(代表)：吉村とも子	共同担当者：
----------------	--------

教育目標・レベル設定など

アパレルを品質管理するための要因となる品質基準、評価法、取扱い方法や繊維製品への品質表示などについて講義・実験等を通して習得する。社会環境および消費性能を意識し、仕入れ販売セールストークに学んだ知識を生かせるようにする。

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

1. アパレルと品質 ・アパレルに求められる品質 ・アパレルの製造工程管理	講義	1 コマ
2. アパレル製品の品質表示と法規制 ・家庭用品品質表示法 繊維製品の品質表示 ・任意表示 ・関連する法規制	講義	1 コマ
3. アパレル製品の取扱い ・家庭洗濯・商業洗濯 ・特殊クリーニング ・保管 ・耐薬品性（しみ抜き実習） ・特徴ある素材とその取扱い	講義・実習	3 コマ
4. 品質管理の基礎知識及び試験方法 ・染色堅牢度実験 ・寸法変化率実験	講義・演習	1 コマ
5. アパレル製品の保証とクレーム ・商品の保障とクレーム対策 ・クレーム事例の紹介	講義	1 コマ
		計 7 コマ

評価方法・対象・比重

試験を主に、レポート、出欠状況を総合評価

主要教材図書

文化ファッション大系服飾関連専門講座②「アパレル品質論」文化服装学院編

参考図書

その他資料

記載者書名欄 吉村とも子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 23501	科 名 II部ファッション流通科1年	単 位	3単位
科目コード 10160	科目名 アパレル商品構造論・演習 I	授業期間	前期

担当教員(代表)：中野 麗子	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

ファッションビジネスにおいて生産・流通・販売されているアパレル商品の構造やパターン、生産の基礎について学ぶ。実際にシャツを製作することによって構造理解をする。さらにファッション誌やマーケットを調査し、トレンドの動向を探る。製作したアイテムは、他教科と連動しながらコーディネート発表をする。

コマ	内 容
1	オリエンテーション
2	裁断前準備・アイロンの使い方
3	裁断・芯貼り
4	ミシン・ロックミシンの使い方 1
5	ミシン・ロックミシンの使い方 2
6	前立て・裾アイロン
7	ヨーク縫い
8	衿作り 1
9	衿作り 2
10	衿付け
11	袖付け
12	ボタンホール（生産管理）
13	脇袖下縫い合わせ、裾、袖口
14	ボタン付け・仕上げアイロン
15	基礎知識とトレンド調査・研究レポート（夏休み）

評価方法・対象・比重
実物作品・出欠席・レポート

主要教材図書	文化ファッション大系ファッション流通講座⑥コーディネートテクニックアパレル編Ⅱ（商品構成）
参考図書	文化ファッション大系ファッション流通講座⑤コーディネートテクニックアパレル編Ⅰ（商品知識）
その他資料	実物参考標本、段階標本

記載者氏名	中野 麗子
-------	-------

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 23501	科 名 II部ファッション流通科1・2年	単 位	1単位
科目コード	科目名 自由選択 A・B	授業期間	前期・後期各1単位

担当教員(代表)：中野 麗子	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

ファッションコーディネートに必要なアクセサリーの基本を学び、布地を使った一重のエコバッグと裏地つきの曲げまちのトートバッグの2種類を製作。

コマ	内 容
1	一般知識、スケジュール説明、エコバッグパターン作り
2	裁断
3	ポケット作り、手ひも作り
4	脇縫い
5	手ひもつけ、完成
6	曲げまちのトートバッグパターン作り
7	裁断
8	ポケット作り、付け見返し付け、組立て
9	外ポケット作り、手ひも作り
10	インソール芯貼り
11	手ひも付け、組立て
12	本体と中袋を合わせる、完成

評価方法・対象・比重
実物作品・出欠席

主要教材図書	文化ファッション大系流通講座④コーディネートテクニックアクセサリー編Ⅱ
参考図書	文化ファッション大系ファッション工芸講座③ バッグ
その他資料	実物参考標本、段階標本

記載者氏名 中野 麗子

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	23501	科 名	Ⅱ部ファッション流通1年	単 位	1単位
科目コード	98110	科目名	特別講義 I	授業期間	前期

担当教員(代表)：薫森三義	共同担当者：
---------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）
現役のファッション業界人を講師として招き、ファッション業界の今の現状を知る。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	ファッショントレンド情報	16	
2	ファッション販売の世界	17	
3	WEBマーケティング	18	
4	ファッション業界におけるプロモーション	19	
5	商品企画の仕事	20	
6	就職活動のポイント	21	
7	社会人に必要なマナー ～面接対策～	22	
8		23	
9		24	
10		25	
11		26	
12		27	
13		28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重
出席率100%

主要教材図書	なし
参考図書	なし
その他資料	なし

記載者氏名 薫森三義

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	23501	科 名	Ⅱ部ファッション流通1年	単 位	1単位
科目コード	65460	科目名	ビジネススキル	授業期間	後期

担当教員(代表)：薫森三義	共同担当者：
---------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）
 アパレル業界で働く上で必要となる一般常識やマナーを学ぶ。また専門講師による具体的な就職活動方法の指導を受け、エントリーシートや面接対策を実施する。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	就職活動の心構え	16	
2	自己分析を通して自分のPRポイントを考える	17	
3	なりたい自分、これからのキャリアプランを考える	18	
4	自己PRを履歴書やエントリーシートに落とし込む	19	
5	グループディスカッションを体験する	20	
6	就職に向けた心構えと面接練習	21	
7	テーマに合わせたグループワークを体験する	22	
8		23	
9		24	
10		25	
11		26	
12		27	
13		28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重 出席率100%

主要教材図書 なし
参考図書 なし
その他資料 なし

記載者氏名 薫森三義

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	23502	科 名	Ⅱ部ファッション流通科2年	単 位	6 単位
科目コード	60120	科目名	ファッションビジネス概論Ⅱ	授業期間	通年

担当教員(代表)：増田 大助	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

Ⅱ部ファッション流通科におけるメイン科目の2年次として、1年次のファッションビジネスに関する基礎をふまえたうえで、応用レベルを学ぶ。ファッションビジネスにおける特に流通販売に関する企画・提案についての演習課題から情報活用について学びながら、それらを個人の卒業制作に結実させる。

・情報活用

企画課題1 スタイリング企画のための情報活用

ファッションアドバイザーのスタイリングを活用した自身のスタイリング提案

- ・ショップにおけるファッションアドバイザーのスタイリングリサーチ調査
- ・分析～スタイリング企画
- ・プレゼンテーションと講評

企画課題2 自己PR企画のための情報活用

ポートフォリオ制作

- ・業界における目標設定
- ・自己分析～目標へ向けたPR企画
- ・制作まとめ

企画課題3 ショップにおけるMD（仕入れ）企画のための情報活用

チームによるショップの仕入れ企画提案

- ・チーム編成～ショップ検討
- ・ショップリサーチとトレンド分析～品揃えと計数検討
- ・プレゼンテーションと講評

卒業研究創作 時代を意識したファッション流通に関わるビジネス企画提案のための情報活用

テーマに基づく研究（調査・分析）と創作（企画提案）

- ・テーマと企画提案検討
- ・提案のための研究（調査・分析）
- ・研究を裏付けにした創作（企画提案）
- ・プレゼンテーションと講評（発表会形式）

評価方法・対象・比重
課題・出席率

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名 増田大助

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 23502	科 名 II部ファッション流通2年	単 位	1単位
科目コード 62206	科目名 ショップ計数	授業期間	前期

担当教員(代表)：薫森三義	共同担当者：
---------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

販売スタッフとして必要なショップ計数についての基本的知識の修得を目標とする。

コミュニケーションツールとなる計数用語の理解、計算演習を通して売場で必要な計数管理業務がスムーズにできるようになることを目指す。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	計数の持つ意味、売上高と掛率の関係、売場の理解	16	
2	売上高、利益のもと、利益の構造	17	
3	仕入れ、仕入条件、値入高、粗利益高（率）、ロス高（率）	18	
4	在庫高と売上高の関係、損益分岐点	19	
5	日報、週報、月報、シーズン報告書へのまとめ方	20	
6	商品仕入れ予算の立て方、売上高、消化率、在庫高	21	
7	全体予算のアイテム別予算への落とし込み	22	
8		23	
9		24	
10		25	
11		26	
12		27	
13		28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重
ペーパーテスト50% 授業参加度50%

主要教材図書 なし
参考図書 なし
その他資料 なし

記載者氏名 薫森三義

2015 年度 カリキュラム科目概要

科コード	23502	科名	Ⅱ部ファッション流通科	2年	単 位	1
科目コード	56570	科目名	コンピュータスキル	Ⅱ	授業期間	半期
担当教員(代表)：西村 元良				共同担当者：		
<p>教育目標・レベル設定など</p> <p>ファッションデザインの表現ツールとして、パーソナルコンピュータ及び、グラフィック・ビジネスソフトを使う能力を身につけると同時に、ファッションビジネス、ファッション販売に必要なとなるパソコンの技術について他学科の課題制作が自由に行えるように内容を構成し、各自のデザイン能力の向上を目指す。レベル設定：応用操作</p> <ul style="list-style-type: none"> ドロー系ソフト/Illustrator とペイント系ソフト/Photoshop の応用 ビジネスソフト/Excel・PowerPoint 						
<p>授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、</p> <p>テーマ：基本操作の技能習得</p> <p>授業は全て講義・実操作で行い、実習練習時間を設けることで個々の不明点をフォローしていく</p> <p>フォトレタッチ系 CG (Photoshop/Adobe 社製) Draw 系 CG (Illustrator/Adobe 社製) 7 コマ</p> <ul style="list-style-type: none"> 画像選択 ②合成/加工/修正の方法と手順 ③スキャナーの利用 ④印刷 ＜課題＞ファッションマップや企画書を製作する上で必要な自由なレイアウト機能を利用する上での基本的な操作・パーツの作成方法を習得する。 印刷＜総合演習課題＞自分の好きなものを紹介する A 3 サイズ・マップ製作 <p>連携操作 (Excel/PowerPoint)</p> <ul style="list-style-type: none"> プレゼンに利用するための画像加工編集方法 画像の配置とリンク・画像ファイルの管理方法の説明 <p>コマ数：7 コマ</p> <p>使用ソフト名：Adobe 社 Illustrator/Photoshop Microsoft 社 Excel/PowerPoint</p>						
<p>評価方法・対象・比重</p> <p>課題制作物、出欠日数で 5 (課題制作物)：5 (出欠日数) の比重で行う総合評価</p>						
<p>主要教材図書</p> <p>事前に準備したレジメの配布資料</p>						
<p>参考図書</p> <p>特にありません</p>						
<p>その他資料</p> <p>筆記用具、USB2.0 フラッシュメモリ 2.0 G 以上 (推奨)</p>						
<p>記載者署名欄</p>						

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	23502	科 名	Ⅱ部ファッション流通科2年	単 位	3単位
科目コード	65168	科目名	接客対応スキルⅡ	授業期間	前期・後期

担当教員(代表)：鈴木 尚輝	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

1. ファッション販売におけるプロの販売員としての役割、心構え、基本マナーを理解・習得させる。
2. 接客対応の基礎知識と基礎技術を理解・習得させる。
3. アパレル商品知識と取り扱い方法、クレーム対応について理解・習得させる。
4. 顧客満足の理解と、プロの販売員として売場に立つことの意識付けを行い、即戦力となる販売員育成を行う。

1. オリエンテーション
2. 自己紹介
3. サービスチェック
4. 1年次復習
5. 商品の見せ方、羽織らせ方、鏡の使い方
6. フィッティング
7. クロージング
8. お見送り
9. 金銭授受（現金編、カード編）
10. 金銭授受試験
11. お直し（パンツ、ジャケット）
12. 試験（ロールプレイング形式）
13. クレーム対応

評価方法・対象・比重
ロールプレイングによる実技試験、英字評価

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名 鈴木 尚輝

科コード	23502	科 名	Ⅱ部ファッション流通科 2年	単 位	2 単位
科目コード	10270	科目名	アパレル商品概論Ⅱ	授業期間	集中

担当教員(代表)： 山口 容子	共同担当者：
-----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

講義・実習を通し、接客をはじめアパレル業界で最低限必要な商品知識を習得、向上させる。

I. 商品知識の習得……………（講義・実習）

1、ディテールデザイン……………（講義）

襟、襟ぐり、袖、ポケット等の基本型の名称と特徴を知る。

お客様タイプ別似合うライン

2、アイテム別商品知識……………（講義・実習）

商品を扱うのに必要な基礎アイテムのデザイン、名称、特徴、素材他を総合的に理解させる。また、学習した各アイテム別に今シーズンの写真を元にアイテム解説、コーディネート解説をすることにより接客時の表現力、トレンドの情報収集力を身につける。

- ① シャツブラウス
- ② ニットウェア
- ③ パンツ
- ④ デニムウェア
- ⑤ スカート
- ⑥ ワンピース
- ⑦ ジャケット
- ⑧ コート

トップス、ボトムス、重衣料の雑誌課題（商品知識、コーディネートカアップ）

3、フォーマルウェアの知識……………（講義）

メンズ、レディースウェアのドレスコードとその着こなしを理解させる。

評価方法・対象・比重

商品知識（デザイン、特徴、素材、構造など）について授業内容を理解できているか、筆記試験を行なう。
（前期、後期の平均点と出欠・授業態度）

主要教材図書

ファッション流通講座⑤コーディネートテクニク アパレル編Ⅰ

参考図書

ファッションビジネス用語辞典（文化学園 教科書出版）
新ファッションビジネス基礎用語辞典（光琳社出版）

その他資料

アイテム別講義記入プリント

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	23502	科 名	Ⅱ部 ファッション流通科 2 年	単 位	1 単位
科目コード	73720	科目名	コーディネートⅡ	授業期間	(通年)

担当教員(代表)：野口 恭子	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

ファッションコーディネートに必要な基本知識と技術を習得することを目標とする。

体型をカバーするためのコーディネート、部分的な体型カバーに関するコーディネートに視点を置き、それぞれのコーディネートテクニックの講義・スタイリング実習を行う。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	アクセサリによる体型カバーについて（ネックレス）	16	
2	体型カバーに視点を置いたコーディネート	17	
3	部分的な体型カバーに関するコーディネート	18	
4	体型カバーに視点を置いたコーディネート・撮影実習	19	
5	部分的な体型カバーに関するコーディネート・撮影実習	20	
6	体型カバーに視点を置いたコーディネート・プレゼンテーション	21	
7	ファイルまとめ実習・提出	22	
8		23	
9		24	
10		25	
11		26	
12		27	
13		28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重 課題・試験・出欠席

主要教材図書 文化ファッション大系 ファッション流通講座 コーディネートテクニック 演出編
参考図書
その他資料

記載者氏名 野口 恭子

2015年度 カリキュラム科目概

文化服装学院教務部

科コード 23502	科 名 ファッション流通科 2 年 II 部	単 位	1 単位
科目コード 53320	科目名 ファッションカラー II	授業期間	前期のみ

担当教員(代表) : 桑野恵美	共同担当者 :
-----------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など 200 字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

ファッション業界における色彩実務について具体的に理解し、色彩専門的な知識を応用、活用する方法を学ぶ。
ファッション色彩能力検定 2 級に対応。

1. 色彩理論(光・視覚・心理)	光と色/色覚のしくみ/色彩心理(視認性、誘目性、色のイメージ)	〈講義および演習2コマ〉
2. 色彩体系(色名とカラーシステム)	色名/三属性による色の表示/色見本とカラーコード	〈講義および演習2コマ〉
3. 配色と色彩調和	流行配色(コンプレックス、トーンオントーン、カマイユ フォカマイユ、トーンイントーン、トータル、ビコ・トリ コロール) 調和の技術 (ドミナント、コントラスト、ナチュラルシーケンス) 色彩調和論(ゲーテ、シュブルール、マンセル、オストワルト イッテン、ムーン&スペンサー、ジャッド)	〈講義および演習6コマ〉
4. ファッション産業における色彩計画	情報としての色彩(商品企画における色彩計画、ファ ッションイメージと色、移調)/生産段階における 色彩計画(色彩管理)/販売における色彩計画 (VMD、パーソナルカラー)	〈講義演習および演習4コマ〉
その他: 演習に該当する家庭実習有り。		

評価方法・対象・比重
提出物・出席を総合的に評価し、授業態度を加味して最終評価とする。

主要教材図書 『ファッション色彩Ⅱ』	(ファッション色彩能力検定試験 2 級問題集 (文化出版局))
参考図書	
その他資料	ベーシックカラー 140B5 版、カラーチャート(1 年次使用)

記載者氏名

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 23502	科 名 II部ファッション流通科2年	単 位	1単位
科目コード 92530	科目名 ファッション史	授業期間	7回 ()

担当教員(代表) : 朝日 真	共同担当者 :
-----------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

近代以降を中心に、近代から現代までを時代背景、美術等にふれながら服飾の流れについて学ぶ。また現代以降は各時代のデザイン様式、映画、写真などの変遷にも触れ、なおいっそうのファッションへの理解を深める。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	近代の服飾、19世紀から20世紀へ	16	
2	1900～1930年代のファッション	17	
3	1940～1950年代のファッション	18	
4	1960年代のファッション	19	
5	1970年代のファッション	20	
6	1980年代のファッション	21	
7	1990年代のファッション	22	
8		23	
9		24	
10		25	
11		26	
12		27	
13		28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重

授業中に研究レポート提出、出欠重視

主要教材図書 文化ファッション大系「西洋服装史」
参考図書
その他資料

記載者氏名 朝日 真

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	23502	科 名	Ⅱ部ファッション流通科2年	単 位	1単位
科目コード	98120	科目名	特別講義Ⅱ	授業期間	()

担当教員(代表)：増田大助	共同担当者：
---------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

ファッションビジネスおよびファッション販売に関連した卒業制作につながる最先端の業界のリアルを講義や演習によって学ぶ。

- ・デジタルファッション
- ・リクチュールファッション
- ・ストリートスナップサイト運営
- ・スタイリストの世界
- ・PRとプレスの仕事
- ・ファッション雑誌の編集

評価方法・対象・比重
出席率

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名 増田大助

2015年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	23502	科 名	Ⅱ部ファッション流通科2年	単 位	2単位
科目コード	97920	科目名	卒業制作	授業期間	()

担当教員(代表)：増田大助	共同担当者：
---------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）
 2年間の集大成とするファッションビジネスおよびファッション販売に関連した企画提案のテーマ設定から研究と創作。
 ファッションビジネス概論Ⅱの授業と連動しながら学習する。

時代を意識したファッション流通に関わるビジネス企画提案のための情報活用

テーマに基づく研究（調査・分析）と創作（企画提案）

- ・テーマと企画提案検討
- ・提案のための研究（調査・分析）
- ・研究を裏付けにした創作（企画提案）
- ・プレゼンテーションと講評（発表会形式）

評価方法・対象・比重
 出席率・課題

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名 増田大助